

2019年4月22日

2019年度小平市水泳協会総会議事録について

書記 小宮 一朗  
報告 総務委員会

質疑と応答

■第1号議案 平成30年度小平市水泳協会事業報告について

《質問と意見》

質問→菊地：市民水泳教室 内容欄外 指導員の人数が資料の記載に間違いがある。

回答→堀川：火曜夜間など指導員数を3名に説明し修正

《採決》

反対保留：無

賛成多数で可決

■第2号議案 平成30年度小平市水泳協会収支決算報告及び、育成運営金収支決算報告について

小平市水泳協会財産関係報告について

平成30年度ジュニア育成地域推進事業及びシニアスポーツ振興事業特別会計収支決算報告について

小平市水泳協会監査報告について

《質問と意見》

質問→松尾：9ページの積立金報告 400万の状況について、貸方借方で表記が必要ではないか？（複式簿記的表記の必要性）

回答→久保田：単式簿記で複式簿記ではない。私的な団体は単式簿記が多い。（現状での記帳方式を説明）、あえて複雑な複式簿記にする必要ないので、単式簿記で作成している。積立金収支表などで出入りを明確にする。

質問→飯島：印刷製本費の内訳をお願いします。（8頁、2事業費 4印刷製本費について）

回答→清水：1発行あたり7万程度かかるスイム小平の年間製本費用である。

質問→大野：松尾さんの質問に関連して。400万の繰り越し金、財務委員長の説明は了解できる。

我々は体育協会の下部団体であるが、そういった団体において400万の繰り越し金があること自体は珍しく良いことだと認識している。

ただ、ボランティア団体であることを考えれば400万の黒字繰越金を単に保有しているという事は問題があると思う。

この繰越金の使途を考えなければいけないと思う。

回答→金子：水泳協会は小平市民の健康促進を担ってる。また、活動を行うには予算が無ければ水泳の普及が滞ってしまう。

そういった本来の目的を遂行する（不測の事態で停滞しない）ための予備的予算として考  
えている。

質問→松尾：育成運営金（約 250 万）は会計規則に則らないのではないかと？

回答→金子：会計報告を行っているので規約へ記載する必要なし。

《採決》

反対保留：無

賛成多数で可決

■第 3 号議案 小平市水泳協会役員改選について

《質問と意見》

なし

《採決》

反対保留：無

賛成多数で可決

■第 4 号議案 2019 年度小平市水泳協会事業計画（案）について

《質問と意見》

なし

《採決》

反対保留：無

賛成多数で可決

■第 5 号議案 2019 年度小平市水泳協会収支予算（案）及び、育成運営金収支予算（案）  
について

2019 年度ジュニア育成地域推進事業及び、シニアスポーツ振興事業特別会  
計収支予算（案）について

《質問と意見》

質問→松尾：4,036,000 円の積立金の用途が記載されていないので明確にすべき。

回答→金子：用途は報告書へ明記されている。金額を具体的にしてしまうと用途以外で支  
出が発生した場合に使用出来なくなる為、金額は記載しない。

《採決》

反対保留：無

賛成多数で可決

■その他の審議

特に意見なし